

各委員会での主な議案審査状況

総務委員会

詳細は動画(YouTube)をご覧ください。



5月12日

議案第25号 鈴鹿市職員給与条例等の一部改正について

市職員の期末手当減額について

予算決算委員会

予算の審査は、分科会に分かれ、詳細な審査を行いました。

地域福祉分科会



5月12日

議案第23号 令和4年度鈴鹿市一般会計補正予算(第1号)

新型コロナウイルスワクチンの追加(4回目)接種について

○新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費 2億9,457万7,000円

【概要】 新型コロナウイルスワクチンの4回目となる追加接種を行うため、ワクチン接種体制の確保に係る経費を計上するもの。

【質疑】 4回目となる追加接種の対象者数は何人くらいを想定しているのか。また、接種券はいつ発送されるのか。

【答弁】 4回目接種の事業期間は令和4年9月末までとなっており、その間の対象者数は、65歳以上が約4万4,000人、60歳～64歳が約8,000人、基礎疾患のある方が推計で約8,000人～9,000人、合計6万人強を想定して接種体制を確保する。また、接種券は、3回目接種から5か月を経過した方へ順次発送していく。

(注)答弁内容は、分科会開催時点における状況です。

産業建設分科会



5月12日

議案第23号 令和4年度鈴鹿市一般会計補正予算(第1号)

プレミアム付きデジタル商品券の発行について

○プレミアム付デジタル商品券発行事業費 5億5,000万円

【概要】 新型コロナウイルス感染症の影響により低下している市内消費を喚起して市内経済の活性化を図るとともに、キャッシュレス化の促進を図るため、プレミアム付きデジタル商品券を発行しようとするもの。

【質疑】 プレミアム率を30%、購入上限額を2万円とした理由は何か。

【答弁】 令和2年度に発行した紙のプレミアム付き商品券「鈴鹿まるごと応援券すずまる」発行時の購入上限額2万円および購入希望者約5万2,000人を参考に、地方創生臨時交付金の配分額約5億円を考慮して、6万5,000人が購入できるよう、プレミアム率を30%、購入上限額を2万円(額面2万6,000円)と決定した。